

## 30分間研修レシピシート

研修内容	災害時の緊急対応や災害復旧での安全管理	
対象	緊急対応、災害復旧の対応者	人数
目的	災害の緊急対応や復旧作業での、安全確保について理解する。	
使用ツール	配布資料	
受講後どうなっ て欲しいか	(誰が)	職長、作業員 (いつから) 災害時
	(どうなる)	緊急対応、災害復旧時の危険ポイントを理解し、自分と周りの安全を確保して、作業に当たる
大事なポイント (3つまで)	1	緊急対応や災害復旧での注意点を確認する
	2	安全管理のポイントについて理解し、メンバーと共有する
	3	平時に出来る準備を行う
時間	内容	
	挨拶～研修内容のポイントの説明	
5min	<p>1. 豪雨等が発生している最中での、緊急対応時の危険</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の作業とは異なる(準備ができない、事前調査が出来ない、危険地帯である)</li> </ul> <p>(演習) 豪雨の緊急対応では、どのような危険があるかを話し合う。 過去に対応した際のことを思い出してもらい、危険を感じた、やりづらかったことを共有する。 5分</p>	
10min	<p>2. 緊急時、着手前に出来る準備は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性を要するが、打ち合わせを行う。</li> <li>・打ち合わせ内容は、作業内容、予定時間、連絡体制、避難の判断、必要な資材等</li> </ul>	
15min	<p>3. 災害復旧作業では、どんな危険があるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常作業と災害復旧の違い</li> </ul> <p>1. 計画等の準備に時間が取れない 2. 作業場所までのアクセスが困難 3. 混在作業(救助活動、ボランティア等) 4. 作業場の危険箇所が不明</p>	
20min	<p>4. 災害復旧で、出来る準備は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急対応と同様の打ち合わせを行う。</li> <li>・打ち合わせ内容は、作業内容、予定時間、連絡体制、避難の判断、必要な資材等に加え、作業箇所を見て、KYを行う。</li> </ul> <p>(演習) 災害復旧作業では、どのような危険があるかを話し合う。 過去に対応した際のことを思い出してもらい、危険を感じた、やりづらかったことを共有する。 5分</p>	
25min	<p>5. 平時の備えは、どんなことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の連絡体制や避難場所などの確認を行い、共有する。</li> </ul>	
30min		